議　　題

教育関係部課長会議

議題１　学校施設の改築などについて（一宮市提出）

【要旨】現在、当市では、築 60 年以上経過している校舎を保有する小中学校が 23 校（小学校 15 校、中学校 8 校）ある。文部科学省は、鉄筋コンクリートの建物の場合、適切な維持管理がなされ、コンクリートおよび鉄筋の強度が確保されていれば、学校施設の耐用年数を 70～80 年程度と言っているため、すでに改築の時期が迫っている校舎が多くある。また、校舎のみではなく、学校プールも老朽化している。すでに学校の水泳授業を民間のプールで実施しているところも出てきている。そこで、各市の現状および今後の方針についてご教示ください。

(1) 築６０年以上の校舎を保有する学校数（小学校・中学校）

(2) 改築計画の有無

(3) 過去５年間の改築の実績（平成３０年度から令和４年度）

回答例：令和３年度　〇校

令和４年度　〇校

※実績が過去５年間なければ「なし」と回答していただき、実績がある場合には、実績のある年度のみ記載してください。

(4) 学校プールの現状（民間のプールを利用しているかなど）

(5) 学校プールの今後の方針

議題２　栄養教諭・栄養職員の市独自配置について（稲沢市提出）

【要旨】愛知県の配置基準により、本市では令和 5 年度、32 校を 10 人の栄養教諭で対応している。また、今後共同調理場が完成すると 32 校を 7 人で対応するという状況になる。栄養教諭 1 人で複数校の献立等を担当すること、担当校のアレルギー対応を行うこと、各学校での給食指導を行うことを考えると安心・安全な給食の提供が困難になるのではないかと危惧している。市独自に栄養教諭や栄養職員を配置しているまたは、配置を検討している市があれば、その配置基準や任用の形態等を教えていただきたい。

（１）市独自に栄養教諭や栄養職員を配置している、または、配置を検討しているか。

（（１）で配置している又は配置を検討している場合は以下回答をお願いします。）

（２）栄養教諭等の配置基準について

（３）栄養教諭等の任用の形態等について

議題３　部活動の地域移行について（みよし市提出）

【要旨】公立中学校の休日の部活動指導を民間スポーツ団体等に委ねる「地域移行」について、スポーツ庁から令和５年～令和７年度を推進期間と示されていることを受け、各市で検討が進められていることと思います。

そこで、貴市の状況を参考にしたく、現時点での進捗状況についてご教示ください。

（１）休日の地域移行に向けてのロードマップはどのようか（年度ごと）

（回答例）

年　　度	実　施　内　容
令和５年度	部活動改革検討委員会の実施、教員の兼職兼業の体制整備 部活動指導員、外部指導者の増員、 地域クラブ活動の先行実施（カヌー部、柔道部） 中学校顧問との調整 小学校、中学校の児童生徒・保護者への周知理解
令和６年度	休日の学校部活動は廃止 ➡教員と共に地域クラブ活動に移行 部活動指導員、外部指導者の増員、 教員（小学校）の兼職兼業 小学校、中学校の児童生徒・保護者への周知理解
令和７年度	休日の地域クラブ活動の完全移行準備 （令和８年度に向けて） 小学校、中学校の児童生徒・保護者への周知理解
令和８年度以降	

（２）教員が指導者として部活動に従事する際、兼職兼業の手続き等の整備状況はどのようか

（３）文化部（主に吹奏楽部）活動の際、鍵の管理など施設使用の対応はどのようか

（４）平日の部活動の地域移行については、どのような方針か（教員が継続、平日も地域移行など）